

# SonicWall® NSA 2650/3650

## クイックスタートガイド

規定のモデル番号:  
1RK38-0C8 NSA 2650  
1RK38-0C7 NSA 3650



Copyright © 2018 SonicWall Inc. All rights reserved.

SonicWall は、SonicWall Inc. および/またはその関連会社の米国および/またはその他の国における商標または登録商標です。その他の商標または登録商標は、各社の所有物です。

本文書の情報は SonicWall Inc. および/またはその関連会社の製品に関して提供されています。明示的、黙示的、または禁反言などを問わず、本書または SonicWall 製品の販売に関連して、いかなる知的所有権のライセンスも供与されません。本製品のライセンス契約で定義される契約条件で明示的に規定される場合を除き、SONICWALL および/またはその関連会社は一切の責任を負わず、商品性、特定目的への適合性、あるいは権利を侵害しないことの暗示的な保証を含む(ただしこれに限定されない)、製品に関する明示的、暗示的、または法的な責任を放棄します。いかなる場合においても、SonicWall および/またはその関連会社が事前にこのような損害の可能性を認識していた場合でも、SonicWall および/またはその関連会社は、本文書の使用または使用できないことから生じる、直接的、間接的、結果的、懲罰的、特殊な、または付随的な損害(利益の損失、事業の中断、または情報の損失を含むが、これに限定されない)について一切の責任を負わないものとします。SonicWall および/またはその関連会社は、本書の内容に関する正確性または完全性についていかなる表明または保証も行いません。また、事前の通知なく、いつでも仕様および製品説明を変更する権利を留保するものとします。SonicWall Inc. および/またはその関連会社は、本書に記載されている情報を更新する義務を負わないものとします。

詳細については、<https://www.sonicwall.com/ja-jp/legal/> を参照してください。

### 凡例

- 警告:** 物的損害、けが、または死亡に至る可能性があることを示しています。
- 注意:** 手順に従わないとハードウェアの破損やデータの消失が生じる恐れがあることを示しています。

- 重要、メモ、ヒント、モバイル、またはビデオ:** 補足情報があることを示しています。

サポート ポータルにアクセスするには、<https://www.sonicwall.com/ja-jp/support> に移動します。

NSA 2650/3650 クイックスタートガイド  
更新日 - 2018年3月  
232-004247-50 Rev A



## 1 このガイドについて

この『SonicWall® NSA 2650/3650 クイックスタートガイド』では、SonicWall NSA 2650/3650 装置の基本的な設置と設定の手順を説明します。

- メモ:** 手順が変更されたため、これらの指示を必ず確認するようにしてください。

トピック:

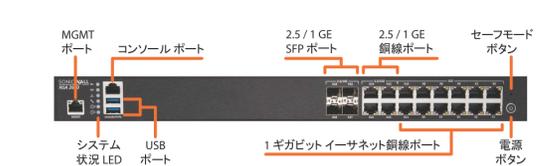
- NSA 2650/3650 ハードウェア概要
- パッケージ内容の確認
- WAN 種別を決定する
- システム要件
- SonicWall NSA の LED の動作
- 接続と電源オン
- セットアップウィザードの使用
- LAN および WAN インターフェースの接続
- 接続性のテストとトラブルシューティング
- 装置の登録
- 最新のファームウェアにアップグレードする
- サービスのライセンス取得
- 安全性および規制に関する情報

## 2 NSA 2650/3650 ハードウェア概要

このセクションでは、SonicWall NSA 2650/3650 プラットフォームの前面と背面の説明図を示します。

### 装置のフロントパネル

#### NSA 2650 フロントパネル



#### NSA 3650 フロントパネル



### テスト/レンチ LED

LED の色	説明
オフ	システムが起動し、動作しています。
黄色で点灯	システムが起動中です。
黄色でゆっくり点滅	システムはセーフモードです。
黄色で速く点滅	システムはシャットダウン中です。 <b>注意:</b> シャットダウン処理中に電源を切らないでください。装置が破損する恐れがあります。

### 警告 LED

LED の色	説明
オフ	警告はありません。
黄色で点滅または点灯	軽微なシステム警告。
赤色で点滅または点灯	重要または深刻なシステム警告(過熱やファンの問題など)。

### モジュール 0 / モジュール 1 の LED

LED の色	説明
オフ	各スロットにモジュールが検出されません。
緑色で点灯	モジュールがスロットに存在し、動作しています。
黄色で点灯	モジュールに関する警告。

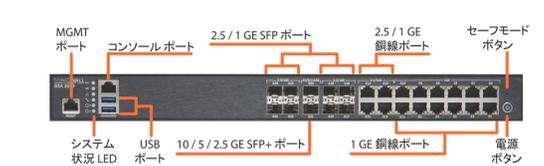
### MGMT ポートの LED

LED の色	説明
オフ	接続されていません。
緑色で点灯	1 Gbps、100 Mbps または 10 Mbps でリンク接続されています。
黄色で点滅	トラフィックが発生しています。

### 1ギガビットイーサネット銅線ポートの LED

LED の色	説明
オフ	接続されていません。
緑色で点灯	1 Gbps、100 Mbps または 10 Mbps でリンク接続されています。
黄色で点滅	トラフィックが発生しています。

### NSA 3650 フロントパネル



### 装置の背面パネル

背面のハードウェアは、NSA 2650 と NSA 3650 の双方で同じ構成になっています。

#### NSA 2650/3650 背面パネル



### 2.5/1 GE 銅線ポートと SFP ポートの LED

LED の色	説明
オフ	接続されていません。
緑色で点灯	1 Gbps または 100 Mbps でリンク接続されています。
橙色で点灯	2.5 Gbps でリンク接続されています。
黄色で点滅	トラフィックが発生しています。

### 10/5/2.5 GE SFP+ ポートの LED (NSA 3650 のみ)

LED の色	説明
オフ	接続されていません。
緑色で点灯	1 Gbps または 100 Mbps でリンク接続されています。
橙色で点灯	10 Gbps、5 Gbps または 2.5 Gbps でリンク接続されています。
黄色で点滅	トラフィックが発生しています。

## 7 接続と電源オン



### 管理コンピュータを NSA 装置に接続して初期セットアップを行う手順

- 同梱のイーサネット ケーブルの片方を管理コンピュータに接続し、もう片方を装置の MGMT ポートに接続します。  
MGMT ポートは、装置管理とセーフモード アクセスのための専用 1ギガビットイーサネット インターフェースです。
- 装置に接続した電源コードを電源コンセント (100~240 ボルト) に接続します。

## 3 パッケージ内容の確認

セットアップ作業を開始する前に、パッケージに以下のものが揃っていることを確認してください。

- SonicWall NSA 2650/3650 装置 x1
- 電源コード x1
- イーサネット ケーブル x1
- シリアル コンソール ケーブル x1
- 『NSA 2650/3650 クイックスタートガイド』 x1
- 『安全性、環境、および規定に関する情報』 x1

- メモ:** 同梱されている電源コードは、特定の国または地域のみで使用できます。電源コードを使用する前に、お住まいの地域の定格を満たし、使用が認可されていることを確認してください。

### パッケージ内容



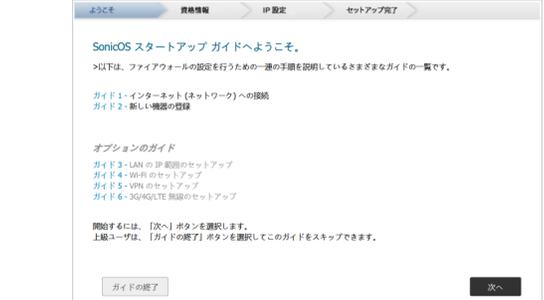
- ヒント:** この時点で、装置の WAN インターフェース (X1) を任意でインターネットに接続します。これにより、WAN 種別が既定で DHCP であるために発生する、セットアップウィザードでの IP 設定時のエラーメッセージを防ぎます。**LAN および WAN インターフェースの接続**を参照してください。

## 8 セットアップウィザードの使用

SonicOS セットアップウィザードにより、SonicWall 装置を短時間で設定し、インターネットに接続できるようにします。

### セットアップウィザードを使用するには

- 管理コンピュータの「ローカルエリア接続 IPv4」のプロパティを、192.168.1.20 などの 192.168.1.0/24 サブネット上にある静的 IP アドレスを使用して設定します。サブネット マスクは、255.255.255.0 を指定します。これによってコンピュータは、MGMT インターフェースを介して SonicOS に接続できます。
- コンピュータのウェブ ブラウザで、以下の MGMT の既定 IP アドレスに移動します。  
<http://192.168.1.254>
- 最初の画面で、1番目のリンク「SonicWall セットアップガイドを起動するには、ここを選択してください」をクリックして、SonicOS セットアップウィザードを開始します。
- 「SonicOS スタートアップガイド」が表示されます。「次へ」を選択します。



- 「資格情報」画面で、管理者のパスワードと設定を任意で構成し、「次へ」をクリックします。

## 4 WAN 種別を決定する

SonicWall NSA 装置を設定する前に、セットアップで使用する WAN 接続の種別を決定する必要があります。SonicWall は、以下の種別をサポートしています。

- 静的** - 静的 IP アドレスを使うネットワーク用に装置を設定します。
- DHCP** - インターネット上の DHCP サーバから IP 設定を要求するように装置を設定します。
- PPPoE** - PPPoE (Point-to-Point Protocol over Ethernet) は、一般的に DSL モデムで使用されます。お使いの ISP で、ユーザ名とパスワードが設定されたデスクトップソフトウェアが必要な場合は、「PPPoE クライアントでの NAT」モードを選択します。
- PPTP** - PPTP (Point-to-Point Tunneling Protocol) は、リモート サーバへの接続に使用されます。PPTP は通常、トンネル接続を必要とする古い Microsoft Windows をサポートします。
- L2TP** - L2TP (Layer 2 Tunneling Protocol) は、レイヤ 2 のデータを IP またはその他のレイヤ 3 にルーティングされたネットワークを介して送信するために使用されます。インターネット サービス プロバイダ (ISP) は、顧客に対してインターネットを介した仮想プライベート ネットワーク (VPN) を有効にするために、このプロトコルを使用することがよくあります。ネットワークトラフィック自体は暗号化されません。**セットアップウィザードで L2TP が設定できない場合は、後で SonicOS 管理インターフェースでこれを設定することができます。**
- ワイヤモード** (2ポートワイヤ) - 2つのベアインターフェースを使用して、装置をネットワークに挿入します。使用可能なワイヤモード種別は、バイパス、検査、および保護です。バイパスモードでは、データパスへの迅速かつ中断のない挿入が可能です。検査モードは、バイパスモードに、分類とフロー報告のためのトラフィック検査を追加したものです。保護モードでは、完全な SonicWall ReAssembly-Free Deep Packet Inspection™ (RF-DPI) と、ネットワークトラフィックの制御が行われます。また、保護モードは、通常の NAT や L2 プリッジモードの配備と同じレベルの可視性と強制を、L3/L4 変換なしで、そして ARP やルーティング動作の変更なしで提供します。**セットアップウィザードでワイヤモードが設定できない場合は、後で SonicOS 管理インターフェースでこれを設定することができます。**

- メモ:** ワイヤモードで動作させる場合、ローカル管理にはファイアウォールの MGMT インターフェースが使われます。リモート管理および動的なセキュリティ サービスとアプリケーション情報の更新を有効にするには、WAN インターフェース (ワイヤモード インターフェースから独立した) をインターネット接続のために設定する必要があります。

- タップモード** (1ポートタップ) - ファイアウォールは単一のインターフェースを用いて、隣接するスイッチ SPAN ポートに接続し、ミラーパケットを受信します。これはワイヤモードの検査モードに似ていますが、ポートは1つで、トラフィックの物理パス上ではない点が異なります。**セットアップウィザードでタップモードが設定できない場合は、SonicOS 管理インターフェースで後から設定できます。**

- メモ:** 管理者の資格情報は既定で次のとおりです。  
ユーザ名: `admin`  
パスワード: `password`
- 「IP 設定」の画面では、ウィザードが、WAN の種別に既定である DHCP を指定し、ネットワークの DHCP サーバに IP 設定をリクエストします。以下のいずれかを実行します。
  - これらの設定に従う場合、「次へ」をクリックします。
  - 異なる WAN 種別を設定する場合は「手動設定」を選択して、「次へ」をクリックします。たとえば、ドロッグダウン リストを使用して WAN 種別を「静的」に変更し、静的 IP アドレスやその他の設定を手動で入力します。WAN 種別の詳細については、「WAN 種別を決定する」を参照してください。



- 「DHCP」の設定に戻す場合は、「手動設定」画面で「再試行」をクリックします。
- 「セットアップ完了」画面で次を行います。
  - 設定内容を確認します。
  - 「保護されたクラッシュ分析を自動的に報告する」を任意でオンにします。
  - 「保護されたサポート目的の診断を定期的に報告する」を任意でオンにします。
- 設定が正しいことを確認したら、「完了」をクリックして設定を適用します。「セットアップガイド」が終了し、装置のログインページが表示されます。**ステップ 5** で設定したユーザ名とパスワードを使用して、任意でログインします (既定の資格情報は、`admin / password`)。

ワイヤモード、タップモード、L2TP など、WAN の種別の詳細については、『SonicOS 管理ガイド』またはオンラインヘルプを参照してください。

## 5 システム要件

セットアップ手順を開始する前に、以下が利用可能であることを確認します:

- インターネット接続
- JavaScript と HTTP アップロードをサポートするウェブブラウザ

次のブラウザが SonicOS 管理でサポートされています。

- Chrome、バージョン 45 以降
- Firefox、バージョン 38 以降
- Internet Explorer、バージョン 10 以降
- Edge、全バージョン
- Opera、バージョン 32 以降
- Safari (非 Windows マシンで動作する)、バージョン 10 以上

- メモ:** SonicWall 装置のシステム管理には、モバイルデバイスのブラウザは推奨されません。

## 6 SonicWall NSA の LED の動作

システム LED によって、装置の基本的な状況を示す情報を得られます。

LED の色	説明
オフ	各電源がシャーン内で検出されません。電源 LED が両方もも消灯の場合は、システムには電源が入っていません。 <b>メモ:</b> オプション電源を取り付けない場合、オプション電源がないことが検出されるまで、2 分かかることがあります。LED は最初に黄色で点灯しますが、起動が完了すると消灯します。
青色	各電源が供給され、正常に動作しています。
黄色	各電源装置に異常がある、ケーブルが AC 電源に接続されていない、またはスイッチがオフになっています。 <b>メモ:</b> 電源 LED が黄色になってから 10~20 秒の遅延があることがあります。これは正常で、電圧の低下によって引き起こされる現象です。

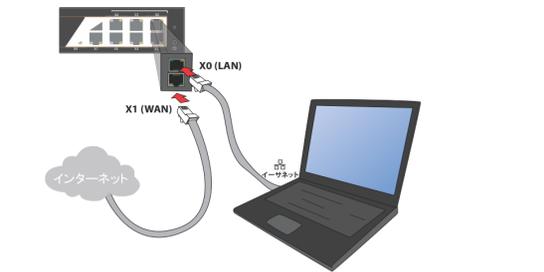
電源 1 の LED は、一番下の LED で、MGMT ポートの隣にあり、プライマリ電源装置の状況を示します。冗長電源装置の状況を示す電源 2 の LED は、電源 1 の LED の上にあります。

## 9 LAN および WAN インターフェースの接続

初期セットアップが完了したら、LAN および WAN インターフェースを、環境内の適切なネットワーク機器に接続して、ネットワークまたはインターネットにアクセスできるようにします。

- メモ:** 推奨される製品登録を行うには、インターネット接続が必要です。初めてインターネットにアクセスする際には、コンピュータを NSA XO インターフェースまたは LAN サブネットに接続します。MGMT インターフェースに接続している間は、そのインターフェース設定で最初にデフォルトゲートウェイを設定しておかなければ、インターネットやその他の外部の宛先にアクセスすることはできません。

### LAN および WAN の接続



### インターフェースの接続

- 標準のイーサネット ケーブルを使用して、ローカル ネットワーク スイッチまたはデバイス、またはコンピュータを装置の LAN インターフェース (X0) に接続します。
- 別のイーサネット ケーブルを使用して、装置の WAN インターフェース (X1) をインターネット接続に接続させます。
  - ルータ、DSL モデム、またはケーブル モデムがある場合は、イーサネット ケーブルをルータまたはモデムの LAN ポートに接続します。

- メモ:** X1 をワイヤモードに設定している場合、他のいずれかの WAN 種別を指定した別のインターフェースをこの手順で設定できます。

## 10 接続性のテストとトラブルシューティング

*インターネット接続をテストするには、以下の手順に従います:*

- DHCPによるIPアドレス取得を使用するためにコンピュータをリセットし、LANサブネットまたは装置のX0インターフェースに接続します。
- ブラウザで、初期セットアップで設定したX0 IPアドレス (既定では192.168.168.168) を開きます。
- 設定した資格情報 (既定では admin / password) を使用して SonicOS にログインします。
- コマンドプロンプト ウィンドウに、ping sonicwall.com と入力します。応答が返ります。
- 別のブラウザ タブまたはウィンドウを開き、https://www.sonicwall.com またはその他の有効なウェブ サイトを指定します。サイトが表示される場合、装置を正しく設定できています。

*インターネット接続のトラブルシューティング*

- 管理コンピュータの「ローカル エリア接続」の設定で、DHCP、または LAN サブネット上の静的IPアドレスのいずれかを使用するよう設定していることを確認します。コンピュータを再起動して DHCP によるアドレスを更新します。
- インターネット接続に使用されている WAN インターフェースが、ワイヤ モードまたはタップ モードに設定されていないことを確認します。
- 装置の SonicOS の DHCP クライアントと通信するように、インターネット ルータまたはモデムを再起動します。
- ケーブルの接続と IP アドレスをすべて確認します。

*MGMT の接続をトラブルシューティングするには、次の項目を確認します*

- "http://" または "https://" から始まる正しい SonicWall NSA の管理 IP アドレスをウェブ ブラウザに入力したか。
- 装置に接続してから管理ステーションの再起動を試したか。
- コンピュータのローカル エリア接続の設定が、192.168.1.0/24 サブネットの静的 IP アドレスに設定されているか。
- イーサネット ケーブルが、コンピュータと、装置の MGMT ポートに接続されているか、またコネクタウのクリップがポートに適切に固定されているか。

*LAN 接続のトラブルシューティングを行うには、次の項目を確認します*

- "http://" または "https://" から始まる正しい SonicWall NSA X0 インターフェースの IP アドレスをウェブ ブラウザに入力したか。
- 装置に接続してから管理ステーションの再起動を試したか。
- コンピュータのローカル エリア接続の設定が、次のいずれかに設定されているか。
  - DHCP を用いて自動的に取得した IP アドレス

- 既定の LAN サブネット (192.168.168.0/24) 上の静的 IP アドレス
- 初期セットアップで変更した場合は、設定されている LAN サブネット上の静的 IP アドレス
- イーサネット ケーブルがコンピュータと、装置の X0 (LAN) ポートに接続されているか。またコネクタウのクリップがポートに適切に固定されているか。

## 11 装置の登録

登録はセットアップ作業の重要な部分であり、SonicWall セキュリティ サービス、ファームウェアの更新、技術サポートを利用するために必要です

*SonicOS から装置を登録するには*

- ブラウザで装置の IP アドレス (既定で https://192.168.168.168) を開き、管理者の資格情報を使用してログインします。
- SonicOS 管理インターフェースの右上隅にある「登録」のリンクをクリックします。

- ヒント** : SonicOS から装置を登録するには、WAN インターフェースに DNS の設定を定義している必要があります。WAN 種別が DHCP の場合、DNS は自動的に設定されます。

- MySonicWall アカウント名とパスワードを入力します。MySonicWall アカウントを持っていない場合は、**MySonicWall アカウントの作成**リンクをクリックして、アカウントを作成します。MySonicWall では、必要な情報が装置から直接取得されます。
- 入力を求められたら、装置の「ニックネーム」または「製品グループ」を指定できます。
- 登録完了通知で「**続行**」をクリックします。

- メモ** : 最新のファームウェアをダウンロードするには、装置が登録されている必要があります。

## 12 最新のファームウェアにアップグレードする

SonicWall では、工場出荷時インストール済みのファームウェアから、MySonicWall で入手できる最新バージョンにアップグレードして、最新の利用可能なファームウェアを装置で稼働させることを推奨しています。

*最新のファームウェアを入手し、装置をアップグレードするには*

- 管理コンピュータのブラウザで、http://www.mysonicwall.com を開きます。
- 「**ダウンロード**」をクリックし、表示された画面にある「**NSA x650ファームウェア**」を選択します。「**NSA x650**」はお使いの装置モデルによって、「**NSA 2650**」または「**NSA 3650**」のいずれかになります。

- 表示されたファームウェアにマウス カーソルを置き「ダウンロード」アイコン **↓** をクリックして、コンピュータの任意の場所にファイルを保存します。
- 管理者として装置にログインし、「**管理 | ファームウェアとバックアップ**」のページに移動します。
- 「**ファームウェアのアップロード**」オプションをクリックした後、「**参照**」ボタンをクリックし、先ほどダウンロードしたファームウェアを選択します。
- 「**アップロード**」を選択し、アップロードの完了を待ちます。
- 「**ファームウェアとバックアップ**」のページで、「**現在の設定を使用する**」を使用して、新しいファームウェアの「**起動**」アイコンをクリックします。

- メモ** : 「**起動**」オプションの「**工場出荷時の設定**」を選択すると、すべてのカスタム設定が削除されます。

- 確認するには **OK** をクリックしてください。装置が再起動され、ログイン ページが表示されます。
- ユーザ名とパスワードを入力します。新しい SonicOS イメージのバージョン情報が、「**監視 | 現在の状況 | システム状況**」のページに表示されます。

- メモ** : SonicOS 管理インターフェースに接続できない場合は、*セーフモード*でセキュリティ装置を再起動できます。*セーフモード*機能を使用すると、簡素化された管理インターフェースを使って、不確実な設定状態から素早く回復できます。*セーフモード*の使用については、『*SonicOS 6.5 アップグレードガイド*』を参照してください。

## 13 サービスのライセンス取得

SonicWall セキュリティ サービス、クラウド サービス、クライアント ソフトウェア製品は SonicOS でライセンスされ、MySonicWall とライセンス サーバに同期します。これらのサービスは、SonicWall セキュリティ ソリューションに不可欠で、ネットワークがさまざまなマルウェアに感染するのを防ぎます。

サービス ライセンスを有効にする前に、装置を登録する必要があります。

*サービスのライセンスを取得するには*

- 管理者として装置にログインします。
- 「**管理 | 更新 | ライセンス**」のページに移動します。
- 「**セキュリティ サービスの概要**」にある「**管理 サービス オンライン**」のリンクをクリックします。
- 資格情報を入力して MySonicWall にログインします。「**管理 サービス オンライン**」の表が表示されます。
- 「**管理サービス**」列で次の手順を実行します。

- 利用可能な無料トライアル版を有効にするには、「**試用**」をクリックします。
- 無料サービスを有効にするには、「**有効**」を選択して「**続行**」をクリックします。
- 「**アクティベート**」を選択し、購入したサービスのアクティベーションキーを入力して、「**送信**」をクリックします。
- 「**Capture Advanced Threat Protection**」をアクティベートするには、「**情報の入力**」をクリックし、最寄りのデータセンターを選択後、「**送信**」をクリックします。

- メモ** : 画面が「**サービスのオンライン管理**」の表に戻らない場合は、「**セキュリティ サービスのオンライン管理**」にある「**ここで MySonicWall のログイン情報を提供し、すべての変更を行います。**」のリンクをクリックしてその画面を再度表示します。

- 追加のサービスを購入するには、「**セキュリティ サービスのオンライン管理**」にある「**MySonicWall.com に移動してから元の場所に戻る**」ことで、**変更を同期させます。**」オプションをクリックして、ブラウザから直接 MySonicWall にログインします。
- 「**使用可能なサービス**」セクションまで下方にスクロールして、追加するサービス ライセンスを選択します。
- セキュリティ サービスを購入するには、「**買い物かご**」アイコンを選択します。
- 「**サービスの購入**」ページで、必要なライセンス数を指定して、「**買い物かごに追加**」を選択します。
- 品目が追加されてから、「**チェックアウト**」ボタンを選択します。その後の指示に従って購入を完了します。
- SonicOS 管理インターフェースに戻ったら、「**管理 | 更新 | ライセンス**」ページの「**同期**」をクリックします。

## 14 安全性および規制に関する情報

規定のモデル/種類	製品名
1RK38-0C8	NSA 2650
1RK38-0C7	NSA 3650

## 設置要件

- 警告**: 適切に設置するには、以下の条件を満たす必要があります。

- この SonicWall 装置は標準の 19 インチ ラック マウント キャビネットに取り付けられるよう設計されています。
- ラックの製造元が推奨する取り付け具を使用し、必ず適切なラックに取り付けてください。
- 水や過度の湿気が装置に入らないようにしてください。
- 装置の周囲や、装置側面にある通気口の空気の流れを塞がないでください。最低でも 1 インチ (26mm) の間隔を空けることをお勧めします。
- ケーブルは、電源配線や蛍光灯から離し、ラジオや送信機、ブロードバンド増幅器などのノイズ発生源から離れた場所に配線してください。
- 直射日光や発熱する器具から離れた場所に設置してください。周囲の温度が摂氏 40 度 (華氏 104 度) を超えないようにしてください。
- 閉じた、または、マルチ ラックの集合に設置する場合は、室内よりもラックの運転周囲の温度が高くなります。したがって、推奨される周囲の温度に適合する環境内に設備を配置することを考慮してください。
- 各 SonicWall 装置をラックに均一に安定するよう取り付けてください。機械類を不均一に設置することは危険です。
- ラックに適合する取り付け用ネジを 4 つ使用して、手作業で固定してください。4 つの取り付け用穴が 19 インチ ラック マウント キャビネットの取り付けパネの穴と揃う場所を選んでください。
- 建物の設備の一部として適切に評定、承認された分岐回路ブレーカーが提供されるものとします。資材や部品を購入する際は、現地の規則に従ってください。
- 装置の電源回路への接続には十分な配慮が必要です。接続の前に、装置の定格 (ネームプレート表示) の内容をよくお読みください。電源回路に過負荷をかけないでください。
- ラックに取り付けた機器を確実に接地してください。電源タップなどを使用し、分岐回路に直接接続しない場合には、特に注意してください。
- 同梱されている電源コードは、特定の国または地域のみで使用できます。電源コードを使用する前に、お住まいの地域の定格を満たし、使用が認可されていることを確認してください。
- 欧州連合 (EU) 向けの最小電源コード定格 (CE): IEC 60227 指定、H05 VV-F または H05 VVH2-F2 に基づく、ライト PVC 被覆フレキシブルコードよりも軽量でなく、定格 3G 0.75 mm² 以上の認定電源コード。
- この項目は、GS マーク認証を受けたラック設置製品のみに適用されます。この装置は、「German Ordinance for Work with Visual Display Units」の第 2 節に準ずる、ビジュアルディスプレイ装置を備える職場での使用を意図したものではありません。
- 学校内に設置する場合は、講習を受けた担当者しか出入りできない安全な場所に設置してください。
- この SonicWall 製品は、1 系統の電源装置を搭載して工場から出荷されます。電源を冗長化して信頼性を高めるために、第 2 の電源装置を別途して取り付ける

- ことができます。第 2 の電源装置を取り付ける時には、装置の電源を切るために、両方の電源コードを取り外す必要があります。
- 電源コードを接続したままの電源装置の取り外しや取り付けは絶対に行わないでください。
- 電源の取り付けや取り外しの際は、電源から電源コードを常に取り外します。電源コードが差し込まれている状態で絶対に電源の取り付けや取り外しを行わないでください。
- 設置後や製品の背面を開閉した後は、工具でネジを締めてください。
- 光ファイバーの Small-Form Pluggable (SFP) モジュールを使用する場合は、IEC 60825 の認定を受けていることを確認します。

### リチウム電池に関する注意

SonicWall セキュリティ装置で使用されているリチウム電池をユーザが交換することはできません。SonicWall 公認サービス センターに SonicWall セキュリティ装置を返送し、同じ種類または製造元推奨の同等の電池への交換を依頼してください。何らかの理由により、電池または SonicWall セキュリティ装置を破棄する必要がある場合は、電池メーカーの指示に従って破棄してください。

### ケーブルの配線

すべてのイーサネット ケーブルや RS232 (コンソール) ケーブルは、建物内での他の装置への接続に使用されます。これらのポートを SonicWall 装置が設置されている建物の外部に出ていく通信用配線およびその他の配線に直接接続しないでください。

### 添付の電源コードに関して

電気安全を確保するために、弊社製品にご使用いただく電源コードは必ず製品同梱の電源コードをご使用ください。この電源コードは他の製品では使用できません。

- メモ** : この製品に関するその他の規制当局告示・通達については、https://www.sonicwall.com/ja-jp/supportを参照してください。

### 保証に関する情報

すべての SonicWall アプライアンス製品には、1 年間のハードウェア限定保証が付属しています。保証期間内に部品が故障した場合は、代替部品を提供いたします。お使いの製品に対する保証の詳細については、次の保証情報のページをご覧ください。https://www.sonicwall.com/ja-jp/support